

首里杜まちづくり憲章 (2026年3月版)

首里には、人々の暮らしがあります。
坂道を行き交う日々の営みの中で、
歴史や文化、祈りや思いやりは、静かに受け継がれてきました。
この地に湧く水は、人の暮らしを支え、
水場に生きる小さな命を育みながら、
首里の風景の一部として守られてきたものです。

私たちは、このまちで暮らす者として、
子どもから人生を重ねてきた人まで、
誰もが安心して暮らせることを大切に、
先人の営みと今を生きる私たちの工夫を重ねながら、
このまちを未来へつないでいきたいと考えています。

首里を訪れる人々とも、互いに敬意を持ち、
暮らしや自然に配慮しながら、
首里の魅力を分かち合える関係を育んでいきたいと願います。
その思いを、ここに定めます。

記

未来に向かって、私たちは

- 一、暮らしの安心と安全を何よりも大切にします。
- 一、歴史と文化、そして首里の風景を大切にします。
- 一、水と水場、その周りに息づく生きものを大切にします。
- 一、穏やかな日常と、ほどよい賑わいの調和を目指します。

このまちづくり憲章は、今後も議論を重ね、継続的にみんなで育てていくものです。
2026年3月版として公表します。